(様式4)

事業所名 グループホームきんもくせい

目標達成計画 作成日: 平成 24年 3月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 優先 項目 目標達成に 現状における問題点、課題 目標 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 要する期間 順位 番号 職員の集まるユニット会議での話し合いや、御 事業所の理念はあるが、職員と共有はできてい 職員皆で理念を共有できるようにする。 家族、来訪者などに、理念を理解してもらうよう 1 12ヶ月 ない 玄関ホールに掲示する。 身体拘束に関する説明書・経過観察記録・再 利用者様の安全確保が第一であるが、少し 6 玄関やフェンスの施錠 検討記録を作成し、解除に向けて定期的に検 12ヶ月 でも拘束しない時間を作る。 討する。 消防署の協力を得て、避難訓練、避難経路の 確認、消火器の使い方等の訓練を行う。職員 35 ホーム内だけの避難訓練 消防署等の協力を得て、避難訓練を行う。 12ヶ月 間の通報訓練も行う。 4 ヶ月 5 ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。 複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。